

令和4年度第6回稲敷・龍ヶ崎地方3組合

統合・複合化協議会の顛末

- 1 日 時 : 令和5年1月27日(金)午前9時30分から
- 2 場 所 : 龍ヶ崎地方衛生組合 2階会議室
- 3 出席者 : 根本洋治 牛久市長(会長)
藤井信吾 取手市長(副会長)
萩原 勇 龍ヶ崎市長(副会長)
佐々木喜章 利根町長
野澤良治 河内町長
笈 信太郎 稲敷市長
中島 栄 美浦村長
千葉 繁 阿見町長
- 4 事務局 : (衛生) 荒井局長、風見次長、杉山参事、浅野主査
(稲広) 澁谷局長、齐田次長、坪井主査
坂本消防長、永井消防次長
(塵芥) 小杉局長、川崎次長

5 協議要旨

○根本洋治 牛久市長

統合・複合化に関する議案は、牛久市議会では継続審査となっておりますが、1月25日の牛久市議会臨時会では審議されませんでした。

○藤井信吾 取手市長

3組合では、令和5年度当初予算の審議も控えている状況です。

牛久市さん、美浦村さんでは、どの点を問題としているのか、いつ統合の協議を再スタートするのか、すり合わせをする必要があると思います。

○萩原 勇 龍ヶ崎市長

ごみ処理広域化については、早い段階で協議を進める必要があります。

○笈 信太郎 稲敷市長

前回の協議会では、今年度の統合に向けてもう一度努力しようということで、事務局に美浦村議会への説明をしていただいたところですが、難しいと感じました。

新年度になってから再度、議会への説明の機会をいただくか、あるいは2組合の統合で仕切り直すのも有りかと思えます。

○中島 栄 美浦村長

今の統合・複合化案では江戸崎地方衛生土木組合との合流が明確でないので、ごみ処理広域化の協議についても計画の中に時系列として加えていただきたい。

ごみ処理広域化については、焼却施設を一つにして中継施設を設置するというような案もありますが、なにが一番いい選択か、方向性を決める必要があります。

○野澤良治 河内町長

将来のごみ処理については、なかなか理解が進んでいないと思います。まずは事務方サイドで検討して、納得していただけるような計画をお示しする必要があると思います。

○筧 信太郎 稲敷市長

ごみ処理広域化については、最初の段階から協議に加わりたいと思っています。江戸崎地方衛生土木組合の施設は、寿命まであと15年以上ありますので10年後ではありませんが、今から加わる前提で協議をしたいと思っています。

○萩原 勇 龍ヶ崎市長

龍ヶ崎地方塵芥処理組合の施設は10年後に寿命が来てしまうので、ここ数年で次の施設整備について決めなければなりません。

○中島 栄 美浦村長

いずれごみ処理広域化に加わる前提で、計画（案）の時系列に入れてもらいたいと思います。

○千葉 繁 阿見町長

今日の会議では、3組合の統合を白紙にするのか、統一地方選後に協議を再スタートするのかを決める必要があると思います。

ごみ処理広域化については避けて通れないので、道筋を作っていく必要があると思います。

3組合の統合については、どの部分が問題なのか、その点を解決する必要があります。ごみ処理広域化のイメージをしっかりお示しすることも必要だと思います。

そのためには、どのくらい時間が必要となるかが問題です。

○佐々木喜章 利根町長

統一地方選後に、新たな議員さん方に、今回納得いただけなかった部分を含めて御説明し、統合を進めていく必要があります。ただし、龍ヶ崎地方塵芥処理組合の施設は寿命が迫っていますので、その協議も進めていかなければなりませんので、最後の1年だと感じています。

○根本洋治 牛久市長

今年度の統合は、現在の状況では不可能ですので、4月以降どうしていくか、2組合で統合を目指すのか、ごみ処理施設については別に協議していくか、2組合ではスケールメリットが小さくなってしまうので、2組合の統合でよいのか、3組合での統合がよいのか、検討する必要があります。

○藤井信吾 取手市長

牛久市議会では、結論を出すためにはどのくらい時間が必要でしょうか。

○根本洋治 牛久市長

どのくらい時間が必要かははっきりと申し上げられませんが、牛久市議会では将来的に負担が増えてしまうことを問題としています。

○千葉 繁 阿見町長

確認したいのですが、牛久市さん、美浦村さんは2組合の統合なら御理解いただけるのでしょうか。

○荒井事務局長

以前、牛久市議会の勉強会に出席させていただきましたが、議会ではコストについては、施設の維持管理費や消防職の人件費などのランニングコストをすべて含めて考えておられます。

地域手当の統一による負担増を補う行財政改革も説明させていただいておりますが、御理解を得られておりません。

美浦村さんにも、どうすれば歩み寄れるのか御提案いただきたいという思いもあります。

○千葉 繁 阿見町長

3組合ではダメだけど、2組合での統合なら賛成いただけるのか参考としたいと思ったのですが・・・。

地域手当が問題であるなら、消防については統合しなければ成り立たないわけではないと思います。

○中島 栄 美浦村長

2組合で先行して統合することは、将来3組合で統合することを意識してもらうことにもなると思います。

まずは、2組合で統合して、後から稲広が加わるのはいい判断だと思います。

○根本洋治 牛久市長

牛久市議会では、議員定数に関しても事務局が勝手に作ったとの思いがあるようです。

○千葉 繁 阿見町長

それでは、2組合でもダメでしょうか。

○根本洋治 牛久市長

御理解いただくには2年以上かかると思います。ただし、それではごみ処理広域化が間に合わなくなってしまう懸念があると思います。

○藤井信吾 取手市長

例えば2組合で先行して統合するにしても、協議の期限とメンバー、いつ時点で協議ができるのか見とおしを立てる必要があります。

協議の開始点がいつになるかが問題です。

○根本洋治 牛久市長

4月以降どういう選択肢があるか、2組合ではスケールメリットが無いのでごみ処理広域化を先に協議してはどうかという思いもあります。

プラスチック資源化の義務化はいつからですか。

○荒井事務局長

令和4年4月1日から法律が施行されておまして、現在は努力義務ですが、先行事例として、京都市と日野市の記事を配付させていただいております。

京都市においては、分別収集に当たって回収車などに億単位のコストがかかっているという記事になります。

日野市については、プラスチック資源化施設を40億円かけて建設しております。

プラスチック資源化は循環型社会形成推進交付金の交付要件となっておりますので、ごみ処理広域化においても協議する必要があります。

焼却施設だけではなく、プラスチックをどのように資源化していくかということを検討する必要があります。委託するのか、施設を整備するのかという検討です。

なお、日野市の人口は20万人です。取手市さんを除く稲敷・龍ヶ崎地方は29万人です。大体同等のプラスチックごみが出ると思います。

施設を建設するにも大きなコストがかかってきますし、どこに建設するかも議題となってきます。

○根本洋治 牛久市長

自前でリサイクルするか、委託するか、今から議論する必要があります。

○筧 信太郎 稲敷市長

ごみ処理の広域化については協議をスタートしておかないと間に合わないと感じます。

○根本洋治 牛久市長

皆でリサイクル施設を建設して、そこで処理すればいいのではないかという思いもありますが、どういうふうに話を持っていくのかということが課題です。

○中島 栄 美浦村長

ごみの分別についても理解してもらうのに時間がかかりますので、協議はしておくべきだと思います。

組合統合の協議も継続を視野に入れていただけると、ごみ処理広域化の協議もしやすいと思います。

○根本洋治 牛久市長

ごみ処理施設の更新まで時間が無いので、ごみ処理の広域化は別枠で協議してはどうか、皆さん持ち帰って担当課と相談していただきたいと思います。

その上で新年度になってから、組合の統合を含め再度協議するというところででしょうか。

○藤井信吾 取手市長

2組合で統合するにしても、牛久市さん、美浦村さんに動き出していただく必要があると思います。

○萩原 勇 龍ヶ崎市長

ごみ処理施設が完成してしまったら、組合の統合については議論にならなくなってしまうと思います。

令和6年4月1日が組合統合のタイムリミットだと思います。

○千葉 繁 阿見町長

龍ヶ崎市さんとしては3組合での統合という考えですか。

○萩原 勇 龍ヶ崎市長

3組合の統合で納得してもらっています。

○千葉 繁 阿見町長

2組合の統合で賛成していただけるならばという思いもあるのですが・・・。

○萩原 勇（龍ヶ崎市長）

2組合で統合するにしても、事務局での資料の作成などに時間がかかってしまうのではないですか。

○荒井事務局長

3組合統合・複合化計画もたたき台の作成に1年、皆様にお示しする状態にするまでに半年かかりました。

○根本洋治 牛久市長

議員定数の協議もしなければなりません。

○千葉 繁 阿見町長

3組合の統合ということで進んできた話ですので当然ですが、3組合での統合でなければダメだということであれば、白紙になってしまうのではないですか。

○根本洋治 牛久市長

年度内の統合は不可能なので、また時間を作ってこれからのことを話すということはどうでしょうか。

○藤井信吾 取手市長

取手市は、消防には入っていないので、3組合の統合から2組合の統合になることのハードルは低いとは思いますが、新たな首長と新たな議員で協議することになると思います。

○萩原 勇 龍ヶ崎市長

4月になったら議決の効力がなくなってしまうので、事務方でごみ処理広域化の協議は進めてもらいたいと思います。

○根本洋治 牛久市長

統合の議案は、新年度になってしまったら、もう一度すべての市町村で採決してもらい必要がありますよね。

○荒井事務局長

3組合の統合の場合でも、2組合の統合の場合でも改めて採決が必要です。

○千葉 繁 阿見町長

確認ですが、3月31日になってしまったら御破算ですよね。

これからどうするか決める会議ですよね。

○根本洋治 牛久市長

今日は結論が出ないでしょうから、改めて協議の場を作っていただきたいと思っています。

○荒井事務局長

協議会は継続するということがよろしいでしょうか。

○根本洋治 牛久市長

異存はないですよ。

(異議無し)

○根本洋治 牛久市長

それでは、協議会は継続することとします。

○荒井事務局長

次の会議については、2月、3月の会議は現実的に可能なのでしょうか。

○藤井信吾 取手市長

牛久市さん、美浦村さんが一歩進んでくれないと協議が進まないと思います。

2組合での統合にするにしても、こうしてほしいというのがあれば準備のしようがありますが、今以上の協議にはならないと思います。

○千葉 繁 阿見町長

美浦村議会説明会の顛末に記載されている荒井局長の説明した点がポイントなのでしょう。

○荒井事務局長

反対討論を基にここがポイントと思うところを予想して説明しました。

○千葉 繁 阿見町長

では、議員さん方が必ずしもこの点を問題と思っているということではないのですね。

美浦村さんにどこが問題点か出していただくことができれば・・・。

○荒井事務局長

事務局としては大変ありがたいです。

○根本洋治 牛久市長

よろしいですか。それでは協議会は継続とすることとし、新年度に改めて問題点を整理し、協議することとします。

閉会します。

午前10時40分 会議終了